

令和7年度 事業報告書

はじめに

本年度、79回目を迎えました共同募金運動には、温かい多額の浄財を賜りました。ご寄付いただきました県民の皆さま、募金運動推進にご尽力をいただきましたボランティアの皆さまに、心より感謝申し上げます。

昭和22年から始まりました共同募金運動は、これまで、生活困窮者の支援や福祉施設の整備など、それぞれの時代の福祉課題に対応した事業を実施するための資金として、県民の皆さまの「たすけあいの心」に支えられて、社会福祉の充実・発展に寄与してまいりました。

令和7年度の共同募金は、県内の関係機関・団体のご協力のもと、募金ボランティアの皆さまのご尽力によりまして、318,627,414円という多額の募金額を達成することができました。

この寄付金の配分は、地域福祉の推進を図る効果的な配分を適正に行うため、配分委員会及び配分事業調査部会において、申請事業の実地調査、プレゼンテーション・ヒアリング調査などの各種調査活動を実施し、市町村社会福祉協議会の地域福祉推進事業や福祉施設の整備事業、物価高騰による生活困窮などの社会課題を解決する活動に配分決定をいたしました。

組織運営については、公認会計士による定期的な会計指導・監査の実施、社会保険労務士による労務管理の指導・助言を受け、県民の皆さまの信頼に応える適正な組織運営と体制の整備・充実を図ってまいりました。

令和7年度の事業の実施状況について、次によりご報告いたします。

1. 会務の運営

共同募金事業を適正に実施・運営するため、法令、定款、諸規程に基づき、理事会、評議員会、監事会、各種委員会等を開催いたしました。

(1) 理事会の開催（4回）

①第1回理事会（令和7年6月6日 岐阜県福祉・農業会館）

審議事項

第1号議案 令和6年度事業報告並びに収入支出決算について

第2号議案 任期満了に伴う次期評議員候補者の推薦について

第3号議案 欠員配分委員の補充選任について

第4号議案 定時評議員会の開催及び議案について

その他 1. 会長及び常務理事の職務の執行状況について

②第2回理事会（令和7年6月24日 岐阜県福祉・農業会館）

審議事項

第1号議案 任期満了に伴う会長、副会長及び常務理事の選定について

第2号議案 社会福祉法人岐阜県共同募金会災害支援制度運営要綱の一部改正について

③第3回理事会（令和7年7月29日 岐阜県福祉・農業会館）

報告事項 1. 令和7年度共同募金への配分申請の状況について

審議事項

第1号議案 令和7年度共同募金の目標額、運動要綱について

- 第2号議案 令和7年度共同募金の配分方法及び受配者の範囲について
- 第3号議案 令和7年度収入支出補正予算について
- 第4号議案 評議員候補者の推薦について
- 第5号議案 評議員選任・解任委員会委員（補欠）の選任について
- 第6号議案 欠員配分委員の補充選任について
- 第7号議案 評議員会の開催及び議案について
- ④第4回理事会（令和8年3月11日 岐阜県福祉・農業会館）
 - 報告事項 1. 令和7年度共同募金運動の結果について
 - 審議事項
 - 第1号議案 令和7年度共同募金の配分について
 - 第2号議案 令和7年度資金収支補正予算について
 - 第3号議案 令和8年度事業計画並びに収入支出予算について
 - 第4号議案 令和8年度共同募金配分計画基準について
 - 第5号議案 社会福祉法人岐阜県共同募金会職員の給与、勤務条件等に関する規程の一部改正について
 - 第6号議案 評議員候補者の推薦について
 - 第7号議案 評議員会の開催及び議案について
 - その他 1. 会長及び常務理事の職務の執行状況について

（2）評議員会の開催（3回）

- ①第1回（定時）評議員会（令和7年6月24日 岐阜県福祉・農業会館）
 - 審議事項
 - 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収入支出決算について
 - 第2号議案 任期満了に伴う次期理事の選任について
 - 第3号議案 任期満了に伴う次期監事の選任について
 - 第4号議案 欠員配分委員の補充選任について
- ②第2回評議員会（令和7年8月7日 岐阜県福祉・農業会館）
 - 報告事項 1. 令和7年度共同募金への配分申請の状況について
 - 審議事項
 - 第1号議案 令和7年度共同募金の目標額、運動要綱について
 - 第2号議案 令和7年度共同募金の配分方法及び受配者の範囲について
 - 第3号議案 令和7年度収入支出補正予算について
 - 第4号議案 理事の選任について
 - 第5号議案 欠員配分委員の補充選任について
- ③第3回評議員会（令和8年3月30日決議）
 - 定款第14条第5項に基づく評議員会（決議の省略）
 - 報告事項
 - 1. 令和7年度共同募金運動の結果について
 - 審議事項
 - 第1号議案 令和7年度共同募金の配分について
 - 第2号議案 令和7年度資金収支補正予算について
 - 第3号議案 令和8年度事業計画並びに収入支出予算について

第4号議案 令和8年度共同募金配分計画基準について

第5号議案 理事（補欠）の選任について

（3）監事会の開催（2回）

①第1回監事会（令和7年5月19日 岐阜県福祉・農業会館）

監査事項 令和6年度事業の執行状況並びに会計の収入支出決算について

②第2回監事会（令和7年11月19日 岐阜県福祉・農業会館）

監査事項 令和7年度上半期（4月～9月）の事業執行状況並びに会計の収入支出について

（4）評議員選任・解任委員会の開催

①第1回評議員選任・解任委員会（令和7年6月18日 岐阜県福祉・農業会館）

審議事項 1. 任期満了に伴う次期評議員の選任について

②第2回評議員選任・解任委員会（令和7年8月19日決議）

評議員選任・解任委員会運営細則第13条第2項に基づく委員会

審議事項 1. 評議員の選任について

③第3回評議員選任・解任委員会（令和8年3月27日決議）

評議員選任・解任委員会運営細則第13条第2項に基づく委員会

審議事項 1. 評議員の選任について

（5）配分委員会の開催（3回）

①第1回配分委員会（令和7年7月22日 岐阜県福祉・農業会館）

報告事項 1. 令和7年度共同募金への配分申請状況について

審議事項 1. 令和7年度共同募金の目標額、運動要綱について

2. 令和7年度共同募金の配分方法及び受配者の範囲について

3. 生活困窮者への緊急支援活動配分の実施について

4. 令和6年能登半島地震災害に係る災害等準備金の追加拠出について

②第2回配分委員会（令和7年12月17日 岐阜県福祉・農業会館）

（※配分事業調査部会との合同会議）

報告事項

1. 令和7年度赤い羽根募金の募金額について（11月末日集計）

2. 配分事業調査部会の調査結果について

審議事項

1. 令和7年度共同募金の配分予定について

2. 令和7年度NHK歳末たすけあい並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金の配分計画について

3. 令和7年8月豪雨水害における災害等準備金の拠出について

③第3回配分委員会（令和8年2月20日 岐阜県福祉・農業会館）

報告事項

1. 令和7年度共同募金運動の結果について

審議事項

1. 社会福祉法第117条第2項の規定に基づく令和7年度共同募金の配分に関する承認について
2. 令和8年度共同募金配分計画基準案について

(6) 運営協議会の開催（1回）

①第1回運営協議会（令和7年7月15日 岐阜県福祉・農業会館）

報告事項 1. 令和7年度共同募金への配分申請状況について

協議事項 1. 令和7年度共同募金運動について

(1) 目標額について (2) 運動要綱について

(3) 配分方法について (4) 受配者の範囲について

2. 共同募金の募金増強について

(1) 共同募金の現状及び課題について

(2) 新たな募金方法について

2. 募金運動の実施

(1) 目標額の設定

社会福祉法第119条に基づく共同募金の目標額の設定にあたっては、社会福祉事業者からの申請額、目標額策定要領等に基づき、運営協議会において目標額及び募金・配分計画を立案し、岐阜県社会福祉協議会の意見を聴き、配分委員会の承認を得て、理事会・評議員会において令和7年度の目標額を設定しました。

項 目		目 標 額 (円)	前年度比較
共同募金の目標総額		349,096,000円	6,425,000円増
①赤い羽根募金の目標額		275,191,000円	2,681,000円増
②歳末たすけあい募金の目標額		73,905,000円	3,744,000円増
内 訳	ア. 地域歳末たすけあい募金	54,282,000円	915,000円減
	イ. NHK歳末たすけあい募金	19,623,000円	4,659,000円増

(2) 配分申請の受付

配分対象の福祉施設団体へ配分申請手続きについて通知し、共同募金の配分金により実施したい事業の申請を受け、目標額策定の基礎資料としました。

①赤い羽根募金の種別配分申請額表

(令和7年8月)

種 別	件数	申請金額 (円)
県域配分申請 (A)	146	93,660,000
社会福祉施設配分申請	49	48,486,000
更生保護施設・団体配分申請	3	720,000
社会福祉関係団体配分申請	24	4,724,000
ボランティア団体・NPO法人配分申請	2	598,000
岐阜県社会福祉協議会事業費配分申請	1	8,690,000
メニュー事業費配分申請	59	10,689,000
社会福祉協議会活動臨時費配分申請	8	9,281,000
災害等準備金積立金	—	10,472,000

種 別	件数	申請金額 (円)
地域配分申請 (B)	42	150,889,724
社会福祉協議会事業費配分申請	42	150,889,724
合 計	188	244,549,724

②市町村歳末たすけあい募金配分申請額 (42市町村社会福祉協議会)

種 別	申請金額 (円)
高齢者対象福祉事業	21,867,000円
障害児・者対象福祉事業	7,582,000円
児童青少年対象福祉事業	4,664,000円
課題を抱える人対象福祉事業	4,275,000円
その他住民全般対象福祉事業	15,425,000円
合 計	53,813,000円

(3) 募金運動の結果

42支会・分会・共同募金委員会において、多くのボランティアの方々のご協力を得て、積極的に募金運動に取り組み、県民の皆さまから温かい多額の浄財が次のとおり寄せられました。

＜共同募金の募金額＞

項 目	募 金 額 (円)	達成率	前年度比較
共同募金の募金総額	318,627,414	91.3%	40,816,292円減
① 赤い羽根募金額	258,875,277	94.1%	36,108,872円減
② 歳末たすけあい募金額	59,752,137	80.8%	4,707,420円減
内 訳			
ア. 地域歳末たすけあい募金	44,426,270	81.8%	411,352円減
イ. NHK歳末たすけあい募金	15,325,867	78.1%	4,296,068円減

(4) 各種募金方法の取り組み

①戸別募金

戸別募金は共同募金の最も重要な募金方法で、自治会や町内会の協力を得て実施いたしました。各戸を訪問しての募金活動を行っている地域が減少し、町内会費に合わせて寄付を頂戴する各戸一律均等の一括寄付の募金方法が多い現状にあります。

共同募金の原点に戻って、たすけあいの温かい心のこもった募金運動のひとつとし寄付者の意思が尊重される封筒募金の取り組みを提唱し、赤い羽根募金の封筒募金に11の支会・分会・共同募金委員会で取り組みました。

②街頭募金

街頭募金は、10月1日からの土・日曜日や、地域における祭りや運動会、産業祭等の各種行事をとらえて、39支会・分会・共同募金委員会で延べ174日間の実施となりました。

③法人募金

企業も地域社会の一員として、健全な地域社会の維持・発展を推進していくことが期待されており、企業の社会貢献活動として、共同募金への協力の依頼を行いました。また、支会・分会・共同募金委員会の募金額の増強と募金業務の合理化を図るため、県共同募金会におけ

るダイレクトメールによる法人募金の拡大に努めました。

また、企業・商店において、販売する商品の売上の一部を共同募金に寄付いただく「寄付金つき商品」による「赤い羽根募金百貨店」プロジェクトに取り組みました。

④学校募金

学校募金は、募金の大小を競うのではなく、児童・生徒の思いやりや優しさの心を育てる取り組みとして、募金ボランティア活動への参加や、地域でどのように寄付金が活用されているかなどの学習を通じて、たすけあうことの大切さを身近に学ぶことのできるよう児童会・生徒会が中心となって取り組みました。

⑤職域募金

会社・事業所の社員や従業員を対象とした募金として、職場内での箱募金やバッジ等を利用した募金に取り組みました。

⑥イベント募金

福祉まつり等のイベント時に、マスコットキャラクター「愛ちゃんと希望くん」の着ぐるみによるPRとともに「ガチャガチャ」と呼ばれるカプセル玩具販売機を使った赤い羽根カプセル募金に取り組みました。

⑦募金箱の設置

金融機関やコンビニエンスストア・関係機関団体の協力を得て、県内に1,204個の募金箱を設置しました。

⑧自動販売機による募金

「募金ボタン」（10円・100円）による寄付の受付ができる自動販売機型募金箱（ハートフルベンダー）の設置に加え、協賛企業から商品の売上げに応じて寄付（売上の5%）を頂戴する赤い羽根自動販売機の設置による募金に取り組みました。

募金額 1,188,360円

設置数 56台

⑨インターネットを利用した募金

全戸配布チラシに中央共同募金会の寄付サイトへ誘導するQRコードを掲載し、クレジットカード決済などを利用したインターネット募金に取り組みました。また、新たに「PayPay」による決済が利用可能となり、匿名でより手軽に寄付ができる環境を整備しました。

件数 147件

募金額 533,112円

⑩PayPay オフライン決済を利用した募金

普段、現金を持ち歩かないことの多い若年層向けの取り組みとして、スマホアプリの「PayPay」を利用したキャッシュレス募金を実施しました。

件数 87件

募金額 22,808円

<募金方法別募金額表>

単位：円（△は減）

募金種別	募 金 額	構成比	前年度募金額 比較増減額	募金額 前年度比	前年度募金額
戸 別 募 金	247,045,571	77.5%	△ 11,498,994	95.6%	258,544,565
街 頭 募 金	3,524,196	1.1%	92,342	102.7%	3,431,854

募金種別	募 金 額	構成比	前年度募金額 比較増減額	募金額 前年度比	前年度募金額
法 人 募 金	29,236,168	9.2%	△ 1,284,285	95.8%	30,520,453
学 校 募 金	1,956,580	0.6%	△ 588,379	76.9%	2,544,959
職 域 募 金	7,931,948	2.5%	△ 1,123,890	87.6%	9,055,838
イベント募金	1,929,158	0.6%	△ 17,260	99.1%	1,946,418
個 人 募 金	2,077,456	0.7%	200,144	110.7%	1,877,312
窓 口 募 金	15,325,867	4.8%	△ 4,296,068	78.1%	19,621,935
その他の募金	9,600,470	3.0%	△ 22,299,902	30.1%	31,900,372
合 計	318,627,414	100.0%	△ 40,816,292	88.6%	359,443,706

*窓口募金はNHK歳末たすけあいの募金額

(5) 広報活動

①共同募金運動ポスターの掲出

全国統一ポスターの他に若者向けの初音ミク・映画キミとアイドルプリキュアの共同募金コラボレーションポスターも活用し、関係機関・団体等の協力を得て4,037か所に掲出しました。

②各種広報資材の活用

中央共同募金会が作成した運動資材を活用するとともに、岐阜県ゆかりの戦国武将のストラップやFC岐阜、大垣ミナモトソフトボールクラブ、飛騨高山ブラックブルズ岐阜のマスコット缶バッジ、飛騨高山のさるぼぼ等の赤い羽根グッズを活用してPRに努めました。

③テレビ・ラジオによるPR放送

岐阜放送テレビ・ラジオ、FM岐阜の協力を得て、共同募金のテレビスポット及びラジオスポットの放送によるPR活動を実施しました。

3. 共同募金の配分

(1) 配分の結果

共同募金の配分は、公正で効果的な配分を適正に行うため、配分事業調査部会において、申請のあった事業について、プレゼンテーション・ヒアリング調査、実地調査などを行い、配分委員会において緊急性・必要性等について審議し、承認された配分案について、理事会・評議員会で配分決定をいたしました。

①赤い羽根募金の配分

種 別	件 数	配分金額 (円)	割合 (%)
県域配分 (A)	158	93,673,000	40.2%
社会福祉施設配分	47	44,921,000	19.3%
更生保護施設・団体配分	3	660,000	0.3%
社会福祉団体配分	24	4,386,000	1.9%
ボランティア団体・NPO法人配分	2	598,000	0.3%
岐阜県社会福祉協議会事業費配分	1	8,690,000	3.7%

種 別	件 数	配分金額 (円)	割合 (%)
メニュー事業費配分	59	10,689,000	4.6%
社会福祉協議会活動臨時費配分	8	9,281,000	4.0%
赤い羽根テーマ募金配分	14	4,890,000	2.1%
災害等準備金積立金	—	9,558,000	4.1%
地域配分 (B)	42	140,135,072	59.8%
市社会福祉協議会事業費配分	21	113,202,592	48.4%
町村社会福祉協議会事業費配分	21	26,932,480	11.4%
合 計 (A+B)	200	233,808,072	100.0%

②市町村歳末たすけあい募金の配分

種 別	件 数	配分金額 (円)
高齢者対象福祉事業	69	21,483,972
障がい児・者対象福祉事業	36	6,019,825
児童青少年対象福祉事業	28	4,542,049
課題を抱える人対象福祉事業	11	3,853,558
その他住民全般対象福祉事業	44	13,585,767
次年度繰越金	—	326,753
前年度配分剰余金等充当額	—	△ 5,854,054
合 計	188	43,957,870

③NHK歳末たすけあい募金（民間報道関係歳末寄託金含む。）の配分

種 別	配分金額 (円)
入所施設利用者への義援金 (68 施設・2,855 人)	6,222,000
児童福祉施設利用者の進学・就職等経費支援事業 (14 施設・120 人)	2,820,000
障がい者通所施設の生活関連物品等整備事業 (18 施設)	3,374,000
児童福祉施設の子どもたちの食の支援事業 (2 施設)	500,000
フードバンク・フードパントリー支援事業 (1 団体)	250,000
こども食堂活動支援事業 (32 団体)	1,600,000
合 計	14,766,000

(2) 配分事業調査部会

本会では、社会福祉法に基づき設置しております配分委員会に加えて、独自に配分事業調査部会を設置しています。配分事業調査部会では申請事業の必要性・効果等について各種の調査活動を行い、調査結果について配分委員会に報告いたしました。また、配分完了事業の履行調査も併せて実施いたしました。

①第1回配分事業調査部会（令和7年10月17日 岐阜県福祉・農業会館）

報告事項 1. 令和7年度共同募金への配分申請状況について

調 査 プレゼンテーション・ヒアリング調査

（申請者からの説明、聞き取り調査） ＊6施設・団体

協議事項 1. 申請事業・完了事業の实地調査について

②实地調査

1. 申請事業の实地調査（19施設・団体 9日間）

令和7年11月5日・6日・7日・10日・11日・18日・20日・21日・25日

2. 完了事業の履行調査（5施設・団体 5日間）

令和7年11月10日・11日・18日・21日・25日

③第2回配分事業調査部会（令和7年12月17日 岐阜県福祉・農業会館）

（※配分委員会との合同会議）

報告事項

1. 令和7年度赤い羽根募金の募金額について（11月末日集計）

2. 配分事業調査部会の調査結果について

審議事項

1. 令和7年度共同募金の配分予定について

2. 令和7年度NHK歳末たすけあい並びに民間報道関係歳末たすけあい寄託金の配分計画について

3. 令和7年8月豪雨水害における災害等準備金の拠出について

4. 共同募金結果公告・計画公告の実施

社会福祉法第120条に基づく結果公告を令和7年4月30日に実施し、同法119条に基づく計画公告を令和7年9月5日に行いました。

5. 支会・分会組織の育成・強化

支会・分会の育成強化、積極的な募金運動の推進を図るため、これまで運動の進め方や課題を踏まえ、各支会・分会における具体的な改善方策や新たな取り組み、また、全国の状況などについて研究・協議を行い、今後の共同募金運動の推進に資することを目的に支会・分会担当者研修会を開催いたしました。

＜共同募金会支会・分会担当者研修会＞

①日 時 令和7年8月29日

②場 所 岐阜県福祉・農業会館

③参加者 41名

④研修内容 1. 報告事項 令和7年度共同募金運動について

2. 事務局説明 ・グッズを活用した募金について

・募金増強を図るための新たな取り組みについて

6. 表彰・感謝

顕彰規程に基づき次の表彰・感謝を行いました。

(1) 第73回岐阜県社会福祉大会における表彰、感謝

共同募金運動功労者及び募金ボランティア・奉仕団体等に対して、第73回岐阜県社会福祉大会（令和7年10月29日 不二羽島文化センター）において、次のとおり表彰・感謝を行いました。

表 彰 ・ 感 謝 の 基 準	(区 分)	人数・ 団体数
1 支会長・分会長で現職にある功績顕著なもの		
(1) 通算8年以上のもの	(表 彰)	5
(2) 通算7年以上のもの	(感 謝)	6
2 役員等で現職にある功績顕著なもの		
(1) 通算10年以上のもの	(表 彰)	3
(2) 通算8年以上のもの	(感 謝)	10
3 本会及び支会・分会の職員（兼務を含む）で現職にある功績顕著なもの		
(1) 通算10年以上のもの	(表 彰)	1
(2) 通算7年以上のもの	(感 謝)	0
4 優良支会・分会で募金成績が顕著なもの		
(1) 一世帯当たりの寄付額が800円以上の支会分会。ただし、過去に表彰 済みの支会分会は、表彰を受けてから4年間連続して一世帯当たりの寄 付額が800円以上の実績のあるものを対象	(表 彰)	1
(2) 前年度の実績額が前々年度の実績額を上回った支会分会	(感 謝)	13
5 優良民間奉仕者及び団体（顕彰規程第5条（4）による） 長年にわたり、共同募金運動の推進に多大の功績のあった者・団体		
(1) 6年以上連続して協力奉仕するもの	(表 彰)	12
(2) 3年以上連続して協力奉仕するもの	(感 謝)	3
合 計		54

(2) 多額寄付者に対する感謝

多額寄付者に対して、基準により本会の会長及び支会・分会長、中央共同募金会長の感謝状を贈呈いたしました。

区 分	人数・団体数	基 準
支会・分会 会長感謝	183	1万円以上5万円未満
岐阜県共同募金会 会長感謝	20	5万円以上
中央共同募金会 会長感謝	4	個人 20万円以上 法人・団体 60万円以上
合 計	207	

6. 災害たすけあいの実施

(1) 県外の被災地への災害支援資金（災害等準備金）の拠出

地震や豪雨などの自然災害により、特に被害が甚大であった被災県に対して、中央共同募金会から全国の共同募金会へ災害等準備金の拠出要請がなされましたので、基準に基づき、被災地における災害ボランティアセンターの運営や災害ボランティア活動に対する災害支援資金（災害等準備金）の拠出を以下のとおり行いました。

名 称	拠 出 先	拠出金額（円）
令和6年能登半島地震災害（追加拠出）	石川県共同募金会	1, 0 5 0, 0 0 0
令和7年8月豪雨水害	熊本県共同募金会	8 5 0, 0 0 0
合 計		1, 9 0 0, 0 0 0

（２）県外の被災地における災害義援金の募集

地震や豪雨等により被災された方々を支援するため、中央共同募金会及び被災地の都道府県共同募金会において災害義援金の募集が行われましたので、本会においても、災害義援金の募集を行い、以下のとおり受け入れました。

名 称	件数	金額（円）	募集期間
令和6年能登半島地震災害義援金（中央共募）	1	2, 302	R6. 1. 4～R9. 3. 31
令和6年能登半島地震災害義援金（石川県）	77	1, 305, 112	R6. 1. 5～R9. 3. 31
令和6年能登半島地震災害義援金（富山県）	33	97, 859	R6. 1. 5～R9. 3. 31
令和6年能登半島地震災害義援金（新潟県）	27	78, 110	R6. 1. 9～R9. 3. 31
令和6年能登豪雨災害義援金	22	144, 345	R6. 9. 26～R9. 3. 31
大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金	34	261, 152	R7. 3. 6～R7. 6. 30
トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金	22	39, 624	R7. 7. 15～R7. 12. 26
令和7年台風第8号に伴う災害義援金（沖縄県）	14	21, 963	R7. 8. 4～R7. 12. 26
令和7年8月豪雨義援金（熊本県）	42	130, 617	R7. 8. 13～R8. 3. 31
令和7年8月豪雨災害義援金（鹿児島県）	15	20, 477	R7. 8. 19～R7. 12. 26
令和7年台風第15号災害静岡県義援金	20	133, 904	R7. 9. 9～R7. 12. 8
令和7年台風第12号災害義援金（鹿児島県）	13	9, 744	R7. 9. 9～R7. 12. 26
大分市佐賀関大規模火災義援金	51	484, 926	R7. 11. 21～R8. 6. 30
青森県東方沖地震災害義援金	8	67, 310	R7. 12. 24～R8. 1. 30
合 計	379	2, 797, 445	（預金利息含む）

7. 公益資金に対する要望の調整と推薦

民間資金を効果的に活用するため、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成金及び公益財団法人車両競技公益資金記念財団助成金への推薦業務について、所定の手続きにより実施いたしました。

（１）中央競馬馬主社会福祉財団助成金への推薦事業及び助成金額

法人・施設名	事 業 概 要	助成金額
社会福祉法人心誠会 特別養護老人ホーム せせらぎ緑風苑（郡上市）	自走式温冷配膳車の更新 事業費 2, 276, 010 円	1, 700, 000 円

法人・施設名	事業概要	助成金額
社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会 障害福祉サービス事業所 でいあい（羽島市）	送迎用車両の購入 事業費 2,037,000 円	1,520,000 円
社会福祉法人和光児童福祉会 認定こども園 ひかりの丘こども園（郡上市）	園庭築山の改修 事業費 1,639,000 円	1,220,000 円
社会福祉法人誠心愛育会 認定こども園 わかば海西こども園（海津市）	厨房設備の整備 事業費 1,780,000 円	1,330,000 円
合 計		5,770,000 円

（２）車両競技公益資金記念財団助成金への推薦事業及び助成金額

＜ボランティア活動推進助成事業＞

団 体 名	事業概要	助成金額
多治見アイ・パートナーの会 （多治見市）	音訳活動に係る機器整備事業 事業費 747,120 円	672,400 円
生活支援ボランティア ちよつとつながりたい （瑞穂市）	受付業務、利用者管理及び広報用チラシ等 作成用パソコンの購入 事業費 101,349 円	91,200 円
合 計		763,600 円